

近畿農政局「消費者の部屋」に出展しました

家畜改良センター兵庫牧場は、近畿農政局が実施する「消費者の部屋」に出展しました。「国産鶏種のはなし～普段何気なく食べている鶏肉のこと、もっと知ろう～」をテーマに、ニワトリに関するパネル展示と、家畜のペーパークラフト等のお持ち帰りいただける配布物を設置しました。一部の配布物がなくなってしまうほど多くの来場者様にご興味をお持ちくださいました。アンケート結果からは、来場者様が「食料自給率の向上」や「食の安全確保」などに関心を持たれており、昨今の鳥インフルエンザの猛威や世界情勢の変化等により、国内での食料確保の大切さを感じておられることが伝わってきました。また、スーパーマーケットに並んでいる鶏肉には外国産も多くあることや、国産と表示されていても種鶏は輸入していることを学ばれた方々もおられ、今後も身近な食品である鶏肉について広報活動を続ける必要性が分かりました。

いつも食卓で目にする卵や鶏肉の種鶏からの国内生産について、少しでも多くの方に知ってもらい、国産鶏種の改良・普及を担う兵庫牧場を知ってもらう良い機会となりました。



近畿農政局 1 階「消費者の部屋」



2025 年 3 月 24 日～4 月 11 日



滋賀県立図書館



2025 年 5 月 9 日～5 月 18 日